

O B M

MONTHLY

2025

1

VOL. 297

大阪ビルメンテナンス協会 マンスリー

大阪市西区江戸堀2丁目6番33号 江戸堀フコク生命ビル8F TEL.06-4256-5371 FAX.06-4256-5375 E-mail: osakabma@obm.or.jp

www.obm.or.jp



賀詞交歓会 挨拶

一般社団法人大阪ビルメンテナンス協会

会長 佐々木洋信

皆様、明けましておめでとうございます。

2025年、穏やかな新春を迎えられました事をお慶び申し上げます。

今年は明るく、平和な年でありますように願うばかりです。

本日は令和7年一般社団法人大阪ビルメンテナンス協会賀詞交歓会にご臨席を賜り誠にありがとうございます。

また、大阪協会の事業運営にご理解とご協力を頂きまして、重ねて御礼申し上げます。

昨年を振り返りますと、年明け早々1月に悲しい出来事に気持ちが沈み、そして7月、パリオリンピックで歓喜し、10月は衆議院選挙など、あつという間の1年であつた様に思います。

社会に目を向けますと「労働人口の減少に伴う慢性的な人手不足」「最低賃金の急激な上昇」などが、企業経営に重くのしかかる状況であります。これらの解消

策としては「清掃ロボットの」「外国人材」の活用が行われ、それと同時に、契約金額改訂のお願いなど、「お客様・ビルオーナー」のご理解が欠かせません。

それに伴い、私達には「新しい価値観」と「独自

のサービス」をもって、顧客提供することが求められている、と思います。

大阪協会は、この時の変化に適したサービスや情報などを、的確に提供し、会員皆様「新たな顧客価値」を創造していくように支援し「役に立てる協会」を目指してまいりますので、皆様の貴重なご意見を頂ければ、と思います。

いよいよ今年は「大阪・関西万博」の開催です。大阪協会は直接的には関わられません、清掃は正会員5社、設備は4社での企業が業務を受注し、他の正会員からの協力を得て、現在、準備は順調に進んでいると聞いております。この大阪万博の成功に向けて、協会は大いに協力していく所存であります。本日ご参集の皆様「明るい、活気のある」大阪、関西を取り戻すため、又、万博を盛り上げるために、一層のご協力をお願い申し上げます。

2025年、令和7年、私たちの取り巻く経営環境は厳しい状況になると予想されます。大阪協会は「動きのある協会」を今年のテーマにして、会員皆様の一助になるように、運営、活動を進めて参りますので、ご指導ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。

最後になりましたが、本日ご臨席を賜りました皆様のご多幸とご健勝を、そして本年が良い年に成ります事を祈念致しまして、新年のご挨拶とさせていただきます。本日は誠にありがとうございます。

ズームアップ



ビルクリーニング部会では2023年・2024年の「教育及び訓練に関する事業」として災害時の避難所における衛生管理を支援するためのツール作成に取り組んできました。

そして今回、避難所でのトイレ清掃に特化した内容で「事業者向け」と「ボランティア向け」のDVD2種類を制作し、災害時における衛生管理の重要性を改めて実感することも清掃の基本・手順を改めて再認識することが出来ました。

本プロジェクトの目的は避難所という特殊な環境下で効果的かつ衛生的なトイレ清掃を可能にする手順・方法を、映像を通じて分かりやすく伝えることでした。その成果を総括します。

1. プロジェクトの意義と背景

避難所においてトイレの衛生環境を保つことは感染症の予防、災害関連死を減らす上で不可欠です。しかし清掃方法や対応策が徹底されていない場合、さらなる健康被害をもたらすリスクがあります。そのような課題に



応するため本DVDではトイレ清掃の手順・方法を詳細に説明しており避難所で即座に役立つ実践的なノウハウを提供することを目指しました。

2. 映像作成におけるポイント

制作にあたっては、専門的な見地から「分かりやすい」「実践しやすい」内容となるように以下のポイントを重視しました。

・視覚的に伝わる内容

実際の清掃作業の様子や具体的な手順を映像で示すこと、ナレーション・文字による強調など初めて作業に携わる人でも理解しやすい構成を心がけました。

・具体例とポイントの強調

「どのような道具を使うべきか」「どの手順で作業を行うのが効果的か」といった実践的なポイントを明確に示し、現場で役立つ知識に特化しました。

3. 課題

・多様な避難所環境への対応

避難所の規模や設置場所によって状況は異なるためすべてに適した内容を網羅するのは難しいこと。

・映像の伝達力の限界

実際に体験して得られる感覚やスキルを完全に伝えることは難しく、実践訓練などの併用が求められることを感じました。

4. 終わりに

今回のプロジェクトを通じて、避難所における衛生管理の重要性、それに関わる人々を支援する映像教材の意義を強く感じました。このDVDが災害時の避難所を支える多くの方々にとって役立つツールとなり安全で衛生的な避難所の実現に少しでも貢献出来れば幸いです。

これからもビルクリーニングの分野で社会に役立つ取り組みを続けていきたいと考えております。
(ビルクリーニング部会 部長 藤井 修)

2024年度

第7回 理事会

1月9日(木)

ホテルニューオータニ大阪
ウイステリア

1. 審議事項

- (1) 第6回理事会議事録承認の件
- (2) 賛助会員退会企業承認の件
- ・大阪ローヤル商事株式会社
- 退会日：2024年12月31日

2. 報告事項

- (1) 各委員会・部会報告について
- (2) 大阪・関西万博（清掃・設備業務）状況報告について

3. 次回日程

- ・2025年2月7日(金)
- 三役会議 13時30分
- 大阪協会 小会議室
- 理事会 15時
- 大阪協会 研修室

委員会・部会

■設備保全部会

12月18日(水) 出席者12名 大阪市中央公会堂地下1階 大会議室
議案① 各小委員会活動報告について

議案② 2025年度事業計画案・予算案および2024年度事業報告案について

議案③ 令和7年度情報交換会について

■広報委員会 1月17日(金) 出席者6名 協会8階

議案① 「OBMマンスリー2025年1月号」の編集、校正について

議案② 「OBMマンスリー」巻頭「わが社の一押し」の今後の掲載予定について

広報委員会からのお知らせ

●OBMマンスリー巻頭原稿

「我が社のいちおし」大募集!

御社のイチオシしたい!
自慢したい!
事をPRしませんか?



- 原稿内容：事業内容・おすすめ商品・社員様等、なんでもOKです! 写真も載せられます!
- 文字数：1000字~1500字 ※ご相談いただけます

★掲載料等は、一切不要です。

※掲載のお申込み、お問い合わせは、メール・お電話にて承ります!
メール：osakabma@obm.or.jp
TEL：06-4256-5371

会員だより

●退会

〔賛助会員〕
・大阪ローヤル商事株式会社

(2024年12月31日付)

「日本三大酷道」

理事 南 英夫

日本の主要道路である国道。全国には様々な国道がありますが、全ての国道が安全・安心・快適な道路というわけではなく、なかには整備が全く行き届いてなくて、走行が困難な「酷道」と呼ばれる道路が存在します。酷道の中でも特に国道439号線、国道425号線、国道418号線の三つが「日本三大酷道」として有名で、全国の酷道マニア達がここを目指してやって来るようです。私は決して酷道マニアではありませんが、幸か不幸か三大酷道の全てが自分の住んでいる奈良から比較的アクセスがよいところにあるので、怖いもの見たさもあり、車ではなくマウンテンバイクで走行してみようかと企んでいます。

日本三大酷道の中でも最凶の酷道と言われているのが国道439号線です。国道439号線は、通称「ヨサク」と呼ばれる徳島市と高知県四万十市を結ぶ道路で、剣山や祖谷といった秘境を縫うように走っています。車一台がようやく通れる区間が長く、カーブや急勾配も多くて、一般のドライバーが走行するには極めて厳しい道路らしいです。

次に国道425号線は、三重県尾鷲市と和歌山県御坊市を結び、紀伊半島のほぼ中央部を東西に突っ切る道路で

す。紀伊半島は、国内有数の山岳地帯であり、またこの辺りは雨が多いことでも知られている地域でもあり、常にどこかで土砂崩れが発生し、通行止めになることが多く、なかなか完走することが難しいルートでもあります。携帯電話の電波が届かない区間も多く、野生の猿の群れに絡まれたりすることもよくあるようで、挑戦するにはかなりの覚悟が必要です。

最後の国道418号線は、福井県大野市と長野県飯田市を結び、この道路も極めて険しい山岳部を走ります。この道は、ガードレールが設置されていない箇所が多く、「ポツンと一軒家」に出てくるような道路のすぐ横が崖になっている危険な区間もたくさんあるようです。途中、照明が全くないトンネルも何か所もあり、肝試しスポットとしても有名なようです。

どの酷道もマウンテンバイクで走破するには、かなりの体力とヒマと覚悟が必要であり、還暦を過ぎて徐々に体力もなくなってきていることを自覚しているの、なんとかここ数年ぐらいで計画的に挑戦してみたいと考え中です。とりあえず元気なうちに最凶酷道のヨサクから片付けるかなあ…良い子は真似しないでね。

賛助会世話人会からのお知らせ

● 賛助会世話人会 2025年3月10日 ミニ展示会・講習会



開催に向けて準備中です。後日、内容・申込方法についてご案内いたします。内容・および申込については準備中です。

事務局からのお知らせ

● 2024年度 「清掃作業従事者研修指導者講習会（新規・再講習）」のお知らせ

- 開催日時：2025年2月20日（木）9時～17時30分（受付は8時40分～）
2025年2月21日（金） //
 - 会場：（一社）大阪ビルメンテナンス協会 8階 研修室
 - 受講資格：新規講習…建築物環境衛生管理技術者、清掃作業監督者、ビルクリーニング技能士（1級）のいずれかの資格を有している者
再講習…「清掃作業従事者研修指導者講習会」修了者（期限が切れている場合も可）
 - 定員：各日 新規講習 24名 再講習 60名【先着順】
 - 締め切り：2月6日（木）※定員に達し次第締め切らせていただきます。
- ※詳細につきましては、大阪ビルメンテナンス協会ホームページをご覧ください



経営委員会からのお知らせ

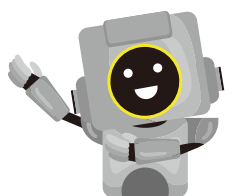
● 経営委員会 2025年2月10日 講演会

※事前申込制／申込受付中※

【演題】産業別ロボット化と今後のビルメン業界のDX化について
【日時】2025年2月10日（月）14時00分～16時00分
【講師】Ugo株式会社 取締役 COO 羽田 卓生 氏

【講師プロフィール】

Ugo株式会社 取締役 COO（最高執行責任者）。物流およびロボティクス分野における革新的な事業推進の第一線で活躍し、効率化と持続可能性を追求したソリューションを展開。経営戦略から現場運営まで幅広い知見を持ち、企業成長を支える実践的なリーダーシップで国内外から高い評価を得ています。業界の未来を見据えた独自の視点と、実績に基づいた洞察を兼ね備えた講演は、経営者や専門家にとって有益な示唆に富んでいます。



おたより紹介コーナー

『おたより紹介』のコーナーへの投稿を募集しています

- 題材…自由。
協会への提言、季節雑感、詩、短歌、俳句、川柳等々、何でも結構です。
- 字数…15字×16～19行の間に、本文、会社名、筆者名を全て記入して下さい。

OBM行事予定

1月	25 土	
	26 日	
	27 月	ビルクリーニング技能検定2級実技試験
	28 火	賛助会世話人会 (外部会場)
	29 水	
	30 木	
	31 金	
2月	1 土	
	2 日	
	3 月	青年委員会 ビルクリーニング部会
	4 火	公益・契約委員会
	5 水	環境衛生委員会 設備保全部会研修見学会 (株)クボタケミックス
	6 木	労務委員会 建築物排水管清掃作業従事者研修 (大阪会場)
	7 金	三役会議・理事会
	8 土	
	9 日	ビルクリーニング技能検定実技ペーパーテスト及び学科試験 (大阪ビルメンテナンス協会・堺職業能力訓練センター・姫路少年刑務所)
	10 月	経営委員会 / 講演会
	11 火	建国記念の日
	12 水	ビルクリーニング技能検定基礎級 (~14日)
	13 木	
	14 金	
	15 土	
	16 日	
	17 月	KKC清掃作業従事者研修 (~19日)
	18 火	経営委員会
	19 水	広報委員会 警備防災部会
	20 木	ボウリング大会 (心斎橋サンボウル) 清掃作業従事者研修指導者講習会 (新規①・再①)
	21 金	清掃作業従事者研修指導者講習会 (新規②・再②)
	22 土	
	23 日	天皇誕生日
	24 月	振替休日

KKCお薦め講習会

令和7年2月・3月以降に開催予定の講習は下記のとおりです。
詳細は、随時会員企業様にお送りしている開講案内、又はKKCホームページ
(<https://www.bmkkc.or.jp>)にてご確認ください。

●清掃作業従事者研修

「建築物衛生法」に基づき事業登録を行っている事業者のための集合教育です。厚生労働大臣より登録を受けたKKCが実施し、修了者には「修了証書」を交付します。

定員に達し次第締め切り。ご希望の方はお早めにお申し込みください。

<日 時> 2月17日(月) 9時25分～17時30分

<会 場> 江戸堀フコク生命ビル 8階研修室

<対 象> 「建築物における衛生的環境の確保に関する法律(建築物衛生法)」第12条の2第1項第1号及び8号の登録を受けている事業所及び受けようとする事業所の従事者

<申 込> 開講案内裏面の申込書にてお申し込みください。

●貯水槽清掃作業従事者研修

「建築物衛生法」に基づき事業登録を行っている事業者のための集合教育です。厚生労働大臣より登録を受けたKKCが実施し、修了者には「修了証書」を交付します。

定員に達し次第締め切り。ご希望の方はお早めにお申し込みください。

<日 時> 2月27日(木) 9時25分～17時30分

<会 場> エル・おおさか 研修室2

<対 象> 「建築物における衛生的環境の確保に関する法律(建築物衛生法)」第12条の2第1項第5号の登録を受けている事業所及び受けようとする事業所の従事者

<申 込> 開講案内裏面の申込書にてお申し込みください。

申込・問合せ先：一般社団法人関西環境開発センター(KKC)教育訓練部
～講習会のご案内はホームページでも随時お知らせいたします～
TEL: 06-6836-7651 FAX: 06-6836-7653
E-MAIL: bmkkc@swan.ocn.ne.jp URL: <https://www.bmkkc.or.jp/>

へんしゅうざっかん 編集雑感

「一日一善」

毎年年初に1年の目標を立てることにしている。

今年の目標は、ある本を読んで「一日一善」とした。一日に一つの善行をして、それを積み重ねる。この積み重ねが重要であり、小さなことでも一つ一つ積み重ねることで習慣となり、自分の人生観や生活環境を大きく変えていくそう。高い理想や夢を掲げていても、結局は毎日の小さな積み重ねが自分を形づくっている。確かに、メジャーリーガーの大谷選手の偉業も日々の小さな心がけの結果が生んだものであるし、昨年末に発覚した某銀行員の大きな不正も、ほんの出来心から始まったのだろう。だからこそ、毎日少しでも善行を積み重ねよう努力することが大切なのである。

元旦に地下鉄の定期券と回数券が入ったバスケットを拾い、駅に届けた。1月3日には地元の神社付近で道に迷っている人に道案内をした。ひとつ良いことをすると、幸福度が上がる感じがする。幸福度が上がると考え方も前向きになり、とても良い感じである。

1月10日、仕事を終え家に帰ろうと駐輪場に向かうと、私の自転車のサドルが捨てられ、代わりになぜか十日戎でもらえる福笹がブツ刺さっていた。「一日一善」に見返りを求めてはいけないことは重々承知しているが、これはなかなかの仕打ちである。幸福度が満ちあふれ、ポジティブ思考全開の絶好調な私でも、「なるほど。じゃあ後は、御札と縁起物の飾り付けだな。」とはならなかった。誰に商売繁盛を願ったんじゃと怒り心頭MAXである。処分に困った福笹を他人の自転車に刺したりしちゃだめだよ。

一日一善。2025年が始まって10日目にして早くも挫折しそつである。

(Y・R)